

「被爆 100 周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究」連携企画

市民講座（講演会）を開催します！

公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部と広島市は、被爆 100 周年に向けて、都心のまちづくりの「総仕上げ」の視点に立ち、今後のまちづくりの方向性を考えるとともに、新たな視点を導き出す契機とするため、学会・行政・民間企業等が連携して「被爆 100 周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究」を進めています。

本市民講座（講演会）は、共同研究と連携して開催する市民講座であり、市民の皆様にも広島の復興の歩みやまちづくりへの理解を深めていただくことを目的としています。

なお、共同研究では今後、学生を中心としたワーキンググループを順次開催し、年間を通じて研究活動を進める予定です。ワーキンググループは一般公開を予定しておりませんが、取材を希望される場合はお問い合わせください。

1 開催名

「被爆 100 周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究」市民講座（講演会①）

2 シンポジウム概要

- (1) 日時 令和 8 年 7 月 28 日（火） 15 時 00 分～17 時 00 分
- (2) 場所 広島平和記念資料館 東館地下 1 階メモリアルホール（広島市中区中島町 1-2）
- (3) 参加者 どなたでも参加可能（事前申込不要）
- (4) 定員 300 名
- (5) 参加費 無料

3 プログラム（詳細は別紙のとおり）

4 主催等

主催 公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部・広島市都市整備局

協力 株式会社中国新聞社、一般社団法人広島市造園建設業協会

5 問い合わせ先

公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部 電話 082-424-7866

広島市都市整備局都市機能調整部都心まちづくり担当 電話 082-504-2652

（参考）共同研究の概要について

本共同研究では、次世代を担う学生が中心となり、戦後復興の過程や復興期に込められた先人たちの思い、願いに触れながら、広島都市構造や都市活動に込められた理念や価値を再確認し、平和文化、空間、水と緑、交通、官民協働等の視点から、被爆 100 周年を見据えた広島の都心のあり方について研究を行います。

また、この研究を支えるため、民間企業や行政機関等の多様な主体が連携し、それぞれの立場から講演や講義等を行うことで、広島市の復興やまちづくりに関する知見や思いを共有します。

